

宜野湾市食育推進計画



平成 26 年 2 月
宜 野 湾 市

食を通して、みんながつながる 笑顔のまち・ぎのわん

宜野湾市では、健全な心身を培い豊かな人間性を育むための食育を推進するため、『市民一人ひとりの健康は食事から「楽しい・おいしい・うれしい」を広げよう 食育の環！』～食を通して、みんながつながる 笑顔のまち・ぎのわん～を食育推進のめざす姿とした、宜野湾市食育推進計画を策定しました。



「食」は、私たちが生きていくためにも欠かすことができない重要なものです。また、「食」は、体の栄養や活動エネルギーの源であるばかりでなく、食そのものの美味しさ、生産者や調理者の思いや食べるときに交わされるコミュニケーションを通じて、生きていくことの充実感や食への感謝の念など、豊かな心を育むとともに、礼儀作法など生活上のルールを身につけ人間として成長します。

これまで、食に関する知識は、日常的な生活や食事の中で自然に身につけていくものでした。しかし、ライフスタイルの変化や価値観の多様化などにより、食に関心をもつ機会や知識を得る機会は少なくなり、その一方で、栄養の偏り、肥満や生活習慣病の増加など様々な問題が生じています。また、食の海外への依存の問題や食の安全に対する関心の高まりもあり、自ら食のあり方を学ぶことが求められています。なかでも「食」の生産・消費の仕組みの変化に伴い、私たちは、祖先から伝えられてきた食習慣や食文化を、次世代を担う子どもたちにきちんと伝えていくことが難しくなっています。これは、私たちが豊かな生活を手に入れた代わりに失いつつある、大切な財産です。

私たちは、今こそ「食」の大切さを見直し、食を通じて昔から培ってきた食習慣等の素晴らしさを再確認し、子どもたちをはじめとする全ての人間の健全な育成に努めていく必要があります。

そのため、この計画を基に、本市はもとより、家庭や学校、食育関係団体など、様々な関係者・団体等と連携しながら、全市的な取り組みとして食育を推進していきたいと考えています。また、食育施策を展開していくなかで、多くの市民の皆様「食」の大切さをご理解いただき、家庭においても食育が実践されるよう願っております。

本計画の策定にあたり、アンケート調査やワークショップに貴重なご意見をいただいた市民の皆様をはじめ、熱心にご審議いただきました「宜野湾市食育推進会議」の委員及び関係団体・機関の皆様心より感謝を申し上げますとともに、今後もなお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年2月

宜野湾市長 佐喜眞 淳

目 次

| | |
|--------------------------|----|
| 第1章 計画の策定にあたって | 1 |
| 1 計画策定の趣旨 | 1 |
| 2 食育に関する国・県の基本的事項 | 3 |
| 3 宜野湾市の食を取り巻く主な課題 | 8 |
| 第2章 食育推進の基本的な考え方 | 13 |
| 1 宜野湾市における食育推進のめざす姿 | 13 |
| 2 めざす姿を具体化する3つの基本目標 | 14 |
| 3 食育推進にあたっての目標指標 | 16 |
| 第3章 施策の展開 | 17 |
| 1 施策の体系 | 17 |
| 2 具体的な施策の展開 | 18 |
| 施策1 食への理解と知識の普及啓発 | 18 |
| 施策2 家庭・保育所・学校・地域等での食育の推進 | 20 |
| 施策3 地産地消の推進と伝統的な食文化の継承 | 28 |
| 施策4 食の安全安心の確保 | 32 |
| 3 ライフステージに応じた食育の推進 | 34 |
| 第4章 計画の推進にむけて | 37 |
| 1 計画の周知 | 37 |
| 2 連携体制の確立 | 37 |
| 3 計画の進行管理 | 38 |
| | |
| <参考資料> | |
| 1 宜野湾市食育推進会議規則 | 39 |
| 2 委員名簿 | 40 |
| 3 計画策定の体制 | 42 |
| 4 宜野湾市食育推進 計画策定の経緯 | 43 |
| 5 ぎのわん食育ワークショップの結果 | 44 |
| 6 食育を取り巻く状況等 | 53 |